

持続可能な社会の構築に向けた高大連携



Founded in 2020

拠点校：奈良県立国際高等学校





MISSION

多様な人々との積極的なコミュニケーションを通して、
グローバルな視点でものごとを捉え、
国際社会の平和と発展に貢献する資質・能力を
育成する。

最古の国際都市奈良から発信 ～持続可能な社会に向けて～

拠点校(県立国際高校)



- 「グローバル探究」の開発・実践
- 「世界の言語」の実践
 - 5カ国語(中韓西独仏)を学び、世界の多様性への意識を育む
- 留学生との協働
 - 毎年6名以上の受入
 - 異なる価値観・文化の視点
 - 奈良の再発見

管理機関(奈良県教育委員会)

- 探究プラットフォームの構築
 - 早期の段階から探究活動の成果を発表・意見交換する場を創出
 - 事業連携校との実施
- 清華大学(中国)との交流
 - 清華大生等とのワークショップ



高校生国際会議

- 研究成果を世界に発信
- 新たな価値を提唱
 - 多様な人々とのディスカッション
 - 全国の高校生
 - 国内外の事業連携校



ALネットワーク

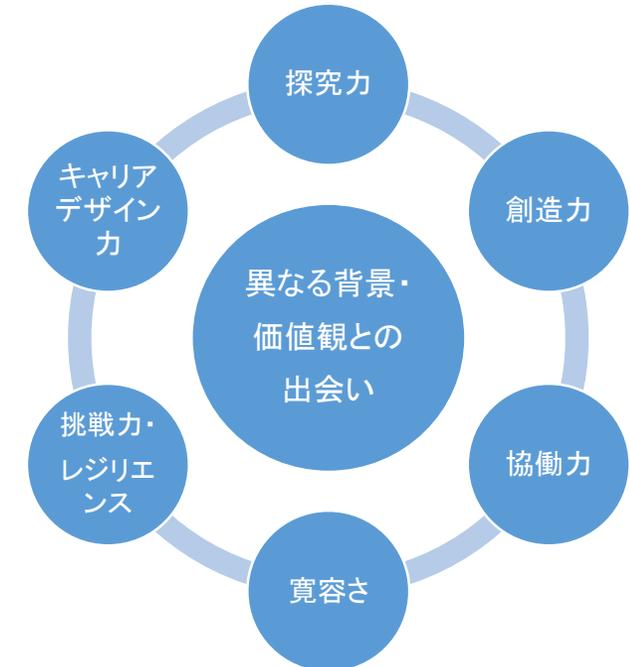
事業連携校

- ◆ 奈良高校(SSH)
- ◆ 畝傍高校(研究開発学校)
- ◆ 青翔高校(SSH)
- ◆ 法隆寺国際高校
- ◆ 高取国際高校
- ◆ 奈良女子大学附属中等教育学校
- ◆ 奈良学園登美ヶ丘高等学校
- ◆ オーストラリア アクワイナスカレッジ
- ◆ ドイツ ギムナジウム・エルネスティウム・リンテルン

事業協働機関

- 国連世界観光機関(UNWTO) 駐日事務所
- 国際教養大学
- 大阪公立大学
- 同志社女子大学
- (株)アイエスエイ
- 河合塾

奈良の地から、東アジア、世界へ
イノベティブなグローバル
人材を育成



【目標】
海外連携校
10校

【目標】
7大学
10機関

6つの力



知識を活用し
課題を解決する力

探究力



協力・協働して
互いに高め合う力

協働力



試練を克服し
前進する力

挑戦力



新たなアイデア
を生み出す力

創造力



文化や考えの違いを
大切にする力

寛容さ

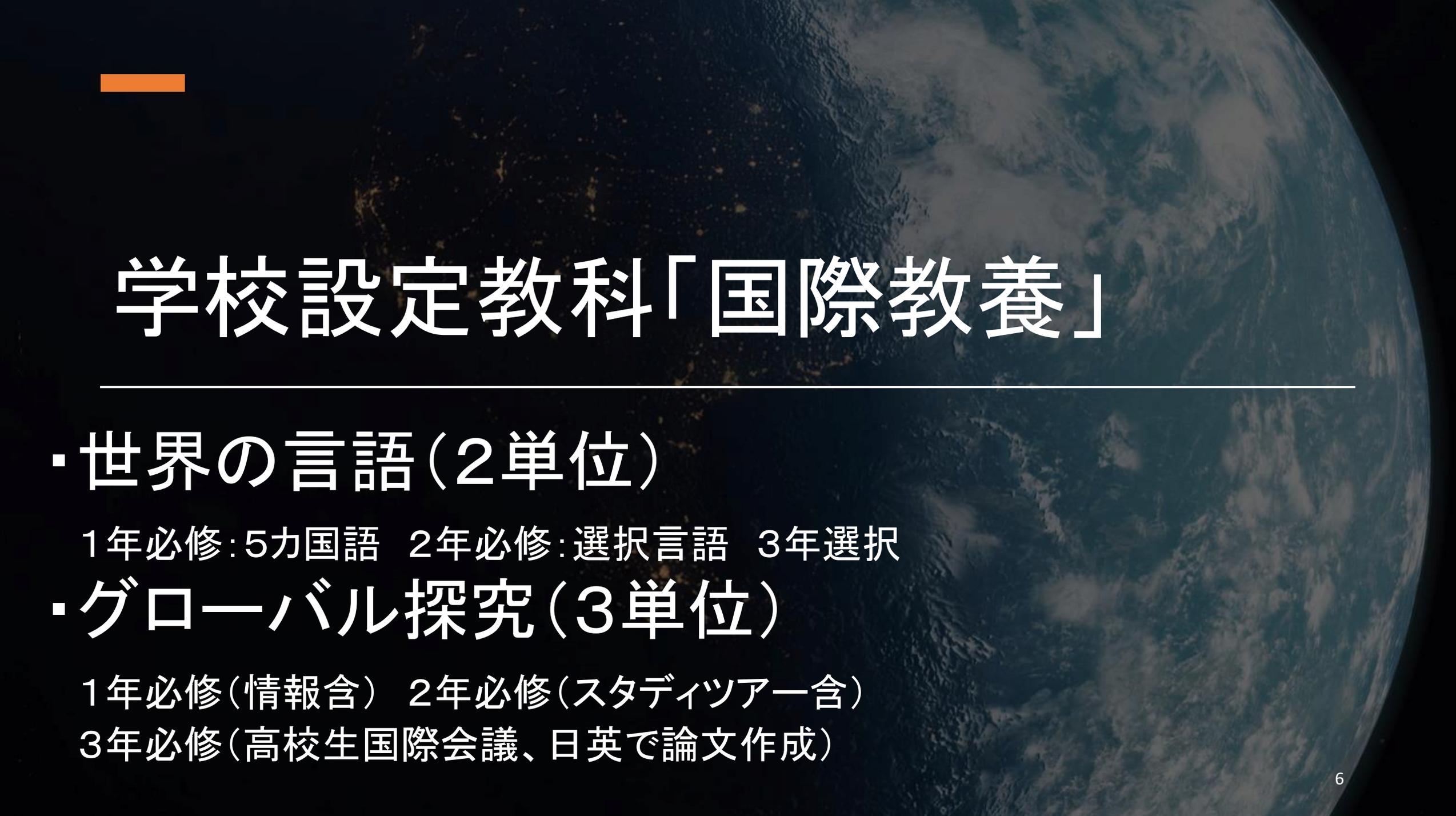


進路に向けて
行動を起こす力

キャリアデザイン力



6つの力をつけるために



学校設定教科「国際教養」

・世界の言語(2単位)

1年必修:5カ国語 2年必修:選択言語 3年選択

・グローバル探究(3単位)

1年必修(情報含) 2年必修(スタディツアー含)

3年必修(高校生国際会議、日英で論文作成)



立命館アジア太平洋大学
異文化理解研修



奈良先端科学技術大学院大学
留学生による課題研究支援



同志社女子大学
教育連携協定締結

大阪府立大学・奈良県教育委員会・奈良県立国際高等学校 教育連携に関する協定締結



令和3年11月22日

現代社会の問題を俯瞰的に捉え
サステナブルな社会を創る人を
育てる

知識情報システム学類

環境社会
システム
学類



心理学類

教育福祉学類

みんなでつくる
笑顔のコミュニティ

防災・まちづくり
福祉・医療
経済・教育 など

いのちの輝きを
未来に伝える

生物多様性
保全・共存
環境問題

蒼い地球を
未来につなぐ

気候変動
地球温暖化
エネルギー

持続可能な社会を目指して
For Our Sustainable Future

先人の知恵を
未来へ届ける

伝統文化継承
世界遺産
地域遺産

グローバルが
生み出す力

国際理解
国際協力
多文化共生

みんなちがうから、
みんなで支え合う

平和・人権
インクルーシブ
多様性

Mindfulness ・ Peacefulness ・ Well-being

大阪公立大学
現代システム科学域

奈良県立国際高等学校

目的

サステナブルな社会を
創る人を育てる

持続可能な社会の担い手を
育てる

方法

- ・領域横断的な学び
- ・課題解決型の PBLプログラム

教科横断型「グローバル探究」で生徒が自らの課題を設定



大阪府立大学 教育福祉概論招待授業

大阪府立大学 特別セミナー

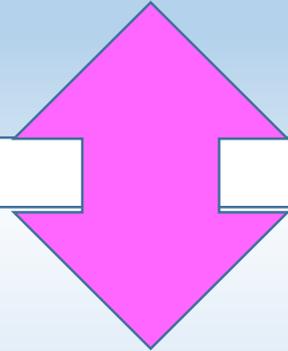


大学生約80名に 探究活動の取組を発表



【大学生の感想】

自分たちで学校の外へ働きかけ、自分たちのできることを実際に行っていて、大学で学んでいる私よりはるかに充実し、深い考察を行っていると感じ、大きな刺激となりました。



【高校生の感想】

熟考しないと答えがでないようなレベルの高い質問をいただき、自分たちの取り組みについて考え直す機会になりました。大学生の皆さんのまなざしが真剣で、本気で聞いてくださっていると感じました。

本年度の連携(計画中を含む)

- 吉田敦彦教授がカリキュラム・アドバイザーとして就任
- 吉田敦彦教授の出張講義(2年生)
- 「プログラミング講座」(全学年希望者)
- アプリ開発の支援(1年生)
- データサイエンスオンライン講座(1年生)
- 農学部訪問(生物選択者)

持続可能な社会をつくる人を育てる

- 未来デザインコース学生のインターンシップ受け入れ
- 大学院の授業(教育実践演習)のフィールドワーク受け入れ